

会 報

No. 57

日本中小企業学会第30回全国大会に向けて

会長 三井 逸友

日本中小企業学会は本年度で創立30周年を迎える。1980年、慶應義塾大学三田校舎で設立総会が開かれた時、私自身はまだ院生であり、総会のお手伝いをするのみであった。初代会長山中篤太郎先生はじめ、学会創立に尽力された諸先生方もすでに多くが世を去られたが、30年の歴史を数える当学会の今日をご覧になったら、どのようなご感想を述べられるであろうか。

第30回大会はそうした記念すべき年に東洋大学を会場として開かれる。大会統一論題「世代交代期の中小企業経営」自体が、中小企業研究もそうした世代交代を経てきていることを想起させるが、現実の多くの中小企業はこの間厳しい経営環境のもとで苦闘をしながら、世代交代を通じて経営の存続を図るだけでなく、これを契機に新たな革新と発展を実現しているのである。そうした中小企業関係者の努力と挑戦に学問的立場からこたえ、理論的にも実践的にも意義ある貢献をなすことは、研究者の責務であると申せよう。

大会統一論題には、第一線の研究者とともに中小企業家、教育関係者なども発表者・討論者として加わり、多面的で具体的な議論が展開されることが期待される。また、信金中金の御協賛により実現している国際交流セッションには、世代交代期の中小企業経営を世界共通の視点から論じる第一人者である、米国バブソン大学のウィリアム・バイグレイブ名誉教授が今回講演を引き受けて下さる。研究の国際的広がりを実現するうえで画期的なことである。自由論題各セッションには、こうした中小企業経営の事業承継や新起業などをはじめ、東アジア規模での中小企業の展開、取引関係をめぐる諸問題など今日的なテーマでの研究発表が多数予定されており、成果が大いに期待されるところである。

昨年度大会より、大会全体の編成と自由論題応募の選考等には大会プログラム委員会があたることになり、関係者には非常なご尽力をいただいている。今次大会での大林弘道プログラム委員長、開催校東洋大学の安田武彦大会準備委員長のご苦勞は並大抵のものではない。さらに「若手研究奨励賞」の実施など新たな試みで、少なからぬ試行錯誤もある。会員諸氏のご寛容とご協力を切に願うものである。

2010年6月には内閣が「中小企業憲章」を制定した。中小企業は「経済や暮らしを支え、牽引する力」「社会の主演」「国家の財産」という確信に満ちた位置づけとともに、その役割実現のために求められる行動指針を明示している。「憲章」は国や自治体の政策に対する理念と枠組みであるのみならず、国民全体が正しい中小企業観・経済社会と勤労観を持ち、中小企業の可能性とともに支えていくことを提起するものである。まさしく日本中小企業学会の正念場でもあろう。学会30年の歴史はそのような重大な時期に新たな一ページを加えるものとなるだろう。

第31回会員総会および第30回全国大会のプログラム

来る9月25日(土)、26日(日)に行われる第31回会員総会および第30回全国大会のプログラムが決定いたしましたのでお知らせします。なお、正式のプログラムと『報告要旨』は、後日、大会案内とともに全会員に送付される予定です。

《統一論題：世代交代期の中小企業経営》

【開催校・開催場所】 東洋大学 白山キャンパス

住所：東京都文京区白山5-28-20 電話：03-3945-4669 (安田研究室)

FAX：03-3945-7411 (経済学部事務室) e-mail：taikai@toyonet.toyo.ac.jp

大会準備委員会委員長 東洋大学経済学部 安田武彦

【日程】2010年9月24日(金)役員会、25日(土)～26日(日)全国大会

《第1日目》9月25日(土)

10:00 受付開始(6号館1階ロビー) 会員控室(6404号教室)

10:30～12:30 自由論題報告(その1)(6号館6407～6410号教室)

第1分科会(6407教室)[産業集積と中小企業]		座長	村社 隆	(福山平成大学)
(1)	国内タオル産地の変容と課題	報告者	山本 篤民	(日本大学)
		討論者	大田 康博	(徳山大学)
(2)	大田区・中小機械金属工業の構造変化	報告者	小林 世治・高橋 慎二	(日本大学)
		討論者	糸野 博行	(大阪商業大学)
(3)	高度成長期初期における川口鋳物工業の 強靱鋳鉄製法の導入過程	報告者	永島 昂	(中央大学)
		討論者	植田 浩史	(慶応義塾大学)
第2分科会(6408教室)[中小企業の取引関係]		座長	高田 亮爾	(流通科学大学)
(1)	受託ソフトウェア産業の取引構造と存立基盤の変化	報告者	松下 隆	(大阪産業経済リサーチセンター)
		討論者	長山 宗広	(駒澤大学)
(2)	サプライヤー関係下での中小企業と関係レント	報告者	関 智宏	(阪南大学)
		討論者	港 徹雄	(青山学院大学)
(3)	韓国の自動車産業における部品の取引関係の現状と その問題点	報告者	藤川 昇悟	(阪南大学)
		討論者	山田 基成	(名古屋大学)
第3分科会(6409教室)[東アジアの中小企業]		座長	福島 久一	(日本大学)
(1)	「義烏」の優位性とグローバル雑貨産業へのインパクト	報告者	伊藤 亜聖	(慶應義塾大学)
		討論者	林 松国	(立命館大学)
(2)	中国東北部における中小企業金融システムの現状と課題	報告者	唐 斌	(慶應義塾大学)
		討論者	陳 玉雄	(麗澤大学)
(3)	中国における電動車産業の発展—その特徴と可能性	報告者	駒形 哲哉	(慶應義塾大学)
		討論者	松岡 憲司	(龍谷大学)
第4分科会(6410教室)[中小企業金融]		座長	伊藤 公一	(千葉商科大学)
(1)	中小企業金融における階層的取引関係と情報利用の類型	報告者	新井 大輔	(中央大学)
		討論者	三好 元	(札幌学院大学)
(2)	中小企業のキャッシュ・コンバージョン・サイクル	報告者	中西 哲	(立教大学)
		討論者	根本 忠宣	(中央大学)
(3)	AIMに関する諸研究の検討	報告者	中村 宙正	(北海道大学)
		討論者	阿部 克己	(愛知東邦大学)

ディスカッションルームとして6405号教室を用意しております

12:30～14:00 昼食休憩(6号館地下食堂等)

役員会(6号館第一会議室)、編集委員会(3号館3306教室)

14:00～15:00 会員総会(井上円了ホール)

15:00～15:30 日本中小企業学会設立第30周年記念報告

渡辺 幸男(慶應義塾大学・前会長)

16:00~18:00 信金中金協賛・国際セッション (井上円了ホール)

開会挨拶 平尾 光司氏 (信金中金地域総合研究所 所長)

共通演題：世代交代期の中小企業経営一次世代経営者の育成と経営の委譲—

コーディネーター 寺岡 寛 (中京大学)

報告 ウィリアム・バイグレイブ氏 (バブソン大学名誉教授)

18:30~20:30 懇親会 (スカイホール)

塩川 正十郎 総長 挨拶、竹村 牧男 学長 挨拶、ウィリアム・バイグレイブ名誉教授 挨拶

新会長 乾杯 挨拶

《第 2 日目》9 月 26 日(日)**9:30 受付開始 (6 号館 1 階ロビー) 会員控室 (6404 教室)****10:00~11:30 自由論題報告 (その 2) (6 号館 6407~6410 号教室)**

第 5 分科会 (6407 教室) [中小企業の競争力と市場設定]	座 長 笹川 洋平 (福岡大学)
(1) 中小製造業の競争力の源泉について	報告者 鈴木 直志 (中小企業基盤整備機構) 討論者 文能 照之 (近畿大学)
(2) 中小企業の市場設定とニッチ市場におけるシェア獲得	報告者 弘中 史子 (滋賀大学) 討論者 太田 一樹 (大阪経済大学)
第 6 分科会 (6408 教室) [起業の現状]	座 長 足立 文彦 (金城学院大学)
(1) 研究開発型スタートアップ企業の追跡調査	報告者 岡室 博之 (一橋大学) 討論者 土井 教之 (関西学院大学)
(2) 企業規模と日本の従業員の起業理由	報告者 土屋 隆一郎 (立命館アジア太平洋大学) 討論者 鹿住 倫世 (専修大学)
第 7 分科会 (6409 教室) [中小企業の事業承継]	座 長 佐竹 隆幸 (兵庫県立大学)
(1) 中小企業における事業承継に関する研究	報告者 柘野 直樹 (榊グリーンキュービック) 討論者 和田 耕治 (嘉悦大学)
(2) 長寿中小企業における承継経営者による経営革新の研究	報告者 久保田 章市 (法政大学) 討論者 高橋 美樹 (慶應義塾大学)
第 8 分科会 (6410 教室) [人的資源と中小企業]	座 長 清 响一郎 (関東学院大学)
(1) 「人材」から見た国内素材材企業の新規受注獲得と 営業機能	報告者 山本 聡 (機械振興協会経済研究所) 討論者 西岡 正 (兵庫県立大学)
(2) 中小企業と派遣会社の相互依存関係	報告者 建井 順子 (東京大学) 討論者 大林 弘道 (神奈川大学)

11:10~12:00 統一論題 I (6 号館 6313 号教室)

座 長 黒瀬 直宏 (嘉悦大学)

(1) 「世代交代期の中小企業経営一次世代経営者の育成」

報告者 久保田 典男 (日本政策金融公庫)

討論者 久保田 章市 (法政大学)

12:00~13:10 昼食 (6号館地下食堂)

13:10~14:40 統一論題Ⅱ (6号館 6313号教室)

座 長 安田 武彦 (東洋大学)

- (2)「世代交代期の中小企業経営—経営委譲後の現実と経営革新」 報告者 池田 大 (㈱文典堂代表取締役社長
東京中小企業家同友会副代表理事)
討論者 三井 逸友 (横浜国立大学)
- (3)「世代交代期の中小企業経営—従業員の技能承継と人材育成」 報告者 畑澤 正一 (大森学園高等学校校長)
討論者 弘中 史子 (滋賀大学)

14:50~16:20 統一論題討論会 (6号館 6313号教室)

コーディネーター: 安田 武彦 (東洋大学)

パネリスト : 久保田 典男 (日本政策金融公庫)

池田 大 (㈱文典堂代表取締役社長・東京中小企業家同友会副代表理事)

畑澤 正一 (大森学園高等学校校長)

久保田 章市 (法政大学)

三井 逸友 (横浜国立大学)

弘中 史子 (滋賀大学)

16:30 新会長閉会挨拶

【委任状提出のお願い】

会員総会に出席できない方、あるいは欠席の恐れのある方は、別途送付される大会プログラムに同封されるはがきの委任状に記入・押印して、必ずご返送下さいますようお願いいたします。学会会則第13条第5項のとおり、総会は会員の3分の1以上が出席しなければ開催できませんが、委任状による出席および議決権の行使は可能ですので、総会へのご出席ないし委任状のご提出をよろしくお願い申し上げます。

【日本中小企業学会 平成 22 年 第 11 期役員選挙開票結果報告】

本学会第11期役員選挙は2010年3月から6月にかけて行われ、会長候補者として高田亮爾会員（流通科学大学教授）ならびに理事候補者を以下の通り選出しました。

第 1 次役員選挙

理事候補者 20 名を選出のため 3 月 31 日締め切りで投票を行い、4 月 24 日の東部部会役員会で開票を行い以下の 20 名が選出されました。

◇投票状況

投票者総数	152 票	(会員総数 537 名、投票率 28.3%)
東部部会	62 票	(会員数 266 名、投票率 23.3%)
中部部会	25 票	(会員数 68 名、投票率 36.8%)
西部部会	53 票	(会員数 166 名、投票率 31.9%)
九州部会	12 票	(会員数 37 名、投票率 32.4%)

会長選挙

会長候補者選出のため、理事候補者 30 名により、6 月 23 日締め切りで投票を行い、6 月 26 日の東部部会役員会で開票を行い、高田亮爾会員が選出されました。

◇投票者数 27 票

◇開票結果

会長予定者	高田亮爾	25 票
次点	寺岡 寛	1 票
	三井逸友	1 票

【本部事務局からのお知らせ】

個人会費納入のお願い

平成 22 年度（平成 21 年 11 月～22 年 10 月）を含め、個人会員会費を未納の方は、速やかに下記郵便振替口座まで会費の納入をお願い致します。なお、個人会員会費は 7,000 円ですが、申請のあった大学院博士後期課程在籍の会員（学生証のコピーを添えて申請した場合）およびシニア会員（10 月 31 日現在で満 70 歳に達し、定期的給与所得を受ける立場にない場合）については 4,000 円に減額されます。

請求書と振込用紙は、前会報に同封しておりますが、新たに必要の場合は、本部事務局（下記連絡先）までご連絡下さい。

なお、例年、払込手数料を事務局側で負担し、代わりに領収書の発行を省略させていただいております。振込の際に控えとして受取る「払込金受領証」を領収書として保管して下さい。

日本中小企業学会・本部事務局

【所在地・連絡先】

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学経済学部 長山宗広研究室気付

Phone : 03-3418-9672

Fax : 03-3418-9343

e-mail : jasbs@komazawa-u.ac.jp

郵便振替口座：《口座記号番号》00130-2-149660 《加入者名》日本中小企業学会